



重要文化財五十嵐家住宅 災害復旧事業

令和6年(2024) 第1期工事(解体・格納)が完了しました

修理現場から

文化力
POWER OF CULTURE

事業の概要

重要文化財五十嵐家住宅主屋は、令和4年8月3日から4日にかけての大雨により発生した土砂災害のため半壊しました。建物のうち正面東側に張り出した土間中門部分は倒壊を免れましたが、修理のためには一旦主屋全体を解体する必要がありました。今回の事業では災害復旧の第1期工事として、解体および流出した座敷部の拾い上げを行いました。当地は豪雪地域で、降雪期は往来ができないため、それらの部材は11km離れた旧日出谷小学校の体育館に格納しました。その後の破損部分の修理および建物の組立は第2期工事となる計画です。



災害復旧記録映像 (R6.4月～11月)



Vol.1
(3m29s)

主屋解体前の状況
上手蔵・下手蔵の状況



Vol.2
(7m49s)

板壁解体
板壁の破損調査・痕跡調査
方立の取り外し



Vol.3
(8m33s)

チャノマ東面土壁解体作業
チャノマ土壁の構造の説明
屋根の構造の説明



Vol.4
(9m27s)

ダイドコロの天井板の大会
トイレ廻りの壁板の撤去
古い天井板の解体



Vol.5
(5m54s)

屋根解体工事
茅葺屋根の調査
屋根茅葺解体後の状況



Vol.6
(5m32s)

柱の解体
部材の調査



Vol.7
(6m17s)

解体工事完了
土砂撤去、建物周囲の池
敷地内の句碑、屋根材の保管